

ぽらーの花巻

2019
5
No.255

特集

第3次中期経営計画の取り組み成果





カフェで調理をする恒樹さん。幼い頃から料理が好きで、新鮮な野菜を使って手際よく作る



妻や子どもたちも農業を通して自然と触れ合う



野菜の収穫は、カフェの開店前に行う

野菜を「野菜」で食べる 無添加ドレッシング

4年前に、JA岩手県中央会が主催する「農産物加工特産品づくり実践セミナー」に参加した事を機に、加工品の製造を始めました。自慢のドレッシングをぜひ味わってみてください。



- 種類
にんじん味噌・りんご梅干・ミニトマト・黄にんじん豆乳・りんご豆乳/ジェルパ/葡萄と林檎のフルーティ
- 価格
各500円～(税込)
- 販売店
ファームプラス・市内の産直など

【コーナータイトルの由来】
「GREEN SOLDIERS」は「グリーンソルジャーズ」と読み、「農追い人」と併せ、「農業に夢や希望を持って働く人」という意味を込めています。毎月、若手農業者や新規就農者を紹介します。

趣味・マイブーム
息子たちと遊ぶ時間
作業の合間を縫って、自宅の庭で息子たちとキャッチボールなどをして楽しんでいます。
みんな野菜が大好きです。



農追い人

GREEN SOLDIERS

ひらか賀 ころき樹

花巻市

農業と野菜の魅力伝えたい
夢を叶える場所「ファームプラス」

Profile

平成18年4月に就農し、妻・子ども3人と5人で暮らす。雪下キャベツ・ニンジンや葉菜類などの野菜50aのほか、リンゴ10aを栽培。妻の悦子さんも休日に農作業やカフェなどを手伝う。JA野菜部会や4Hクラブの一員でもある。モットーは「農業の魅力を感じてもらえるようなおいしい野菜を作りたい」。

ちょっといい話

畑と食がつながるカフェ ファームプラス

店主・平賀恒樹さんイチオシメニュー！

野菜ゴロゴロカレー 800円

素揚げした、旬の野菜をトッピング。グルーも自家製で、3時間炒めたタマネギを10種類のスパイスと塩だけで味付け。花巻産ひとめぼれを3分づきしたライスは、カレーによく合います。



白金豚と金時豆のタコライス 800円

白金豚を超粗挽きに。スパイシーでメキシカンな味付けのため、ご飯によく合います。女性に大人気！



■住所
〒025-0043
花巻市上根子字下田630-2

■TEL 0198-33-0594
■営業時間
午前11時～午後3時 (L.O.午後2時30分)

■定休日 日曜日・水曜日
■駐車場 8台



ぼらーの花巻 CONTENTS

●No.255 / 令和元年(2019)5月号

02 農追い人
GREEN SOLDIERS
04 特集
第3次中期経営計画の取り組み成果

08 ぼらーのNEWS ●地域の話
10 あぐりネット
12 がんばる青年部/変わるJA
13 旬の産直大百科/ぼらーの広場
14 Information ●理事会だより/監事会だより/役員室より
16 私が先生あなたも先生 ●編集後記

リンゴ畑と田園風景が広がる花巻市上根子。その一角に、畑と食がつながるカフェ「ファームプラス」がある。自宅の1階を改装したというオシャレなお店に伺うと、気さくな店主・平賀恒樹さんが出迎えてくれた。兼業農家で育ち、もともと農業と食に関心があったという恒樹さん。市内の古着屋で働いていた28歳の時、友達に農業のアルバイトを紹介された事がこの世界に飛び込んだきっかけだ。翌年には就農し、先輩農家を手伝い教わりながら、自分の畑で野菜を栽培。年々、面積を拡大してきた。37歳の時に中古物件を購入した事がきっかけで、平成28年10月には悲願のカフェをオープン。多くのめぐり合わせがあり、夢を叶えてきた。カフェで使う野菜は、ほとんどが自家栽培。採れたてを味わえるのが一番の魅力だろう。恒樹さんは「初めて野菜をおいしいと思ったと言ってもらえる事が多い」と、うれしそうに話す。そんな野菜のおいしさや農業の魅力を肌で感じてもらうようと、独自に農業体験を企画するほか、JAのグリーン・ツーリズムを受け入れている。農家の出合い系イベントやライブも行うなど、カフェが農業の魅力発信の大きな拠点となっている。花巻野菜加工生産組合の一員として、農業仲間2人とともにドレッシングやしそ巻きの製造も行っている。今年3月には、自宅敷地内に新たに加工施設が完成。恒樹さんの野菜もドレッシングの原料の一部に使用し、カフェで味わう事ができる。恒樹さんは「多品目栽培をして、加工品やカフェで使う野菜を増やしたい。おいしい野菜を作り、カフェを通して多くの人に、そのおいしさを伝えたい」と目標を話す。今日もまた、恒樹さんは笑顔で店に立つ。

第3次中期経営計画の 取り組み成果

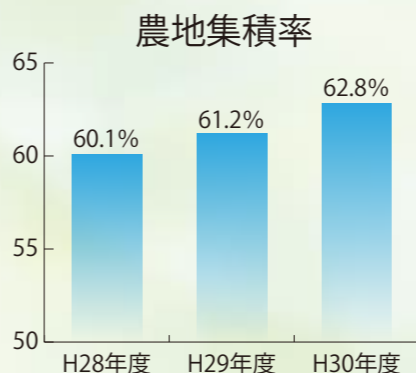


JAIわて花巻は、“相互扶助の精神”のもと、組合員の営農と生活を守り高め、安心して暮らせる豊かな地域社会を築くことを目的に「農業者の所得増大・農業生産の拡大」「地域の活性化・協同活動の活性化」「結びつき強化・経営基盤強化」の3つの基本目標を掲げ、平成28年度から平成30年度の3カ年にわたり第3次中期経営計画の実践に取り組んできました。今回の特集では、3年間の取り組みを振り返り、その成果についてご報告致します。

JAIわて花巻は、厳しさを増す環境変化に迅速に対応するため、引き続き創造的自己改革を実践し、組合員・地域住民の皆様「JAはよくやっている」「JAは変わってきた」と言ってもらえるよう、充実した総合事業を展開してまいります。

「農業」 農業者の所得増大 農業生産の拡大

- ◎ 集落営農ビジョンの見直しによる地域コミュニティの活性化
- ◎ 各支店において、全農家組合単位に集落担当職員(花巻地域・北上地域)を配置
- ◎ 農家組合単位で「集落営農ビジョン」の見直し
- ◎ 未策定地域への、マスタープラン作成支援
- ◎ 担い手経営体568先の全先訪問による声を聞く運動を展開
- ◎ 担い手経営体への農地集積拡大



- ◎ 農業者の所得増大、農業生産の拡大
- ◎ 行政・関係機関との一体的推進
- ◎ 平成28年産米食味ランキングにおいて、「銀河のしずく」、岩手県中央部の「ひとめぼれ」が特Aを獲得
- ◎ 平成30年産米食味ランキングにおいて、「銀河のしずく」が特Aを獲得
- ◎ 1億円販売園芸団地の推進
- ◎ 取り組み組織数

H28年度	38組織
H29年度	50組織
H30年度	52組織
- ◎ 「第2次アスパラガス作付け倍増運動」、地域振興作物で生産者収益の安定化
- ◎ 関係機関と協力し、畜産クラスター事業の展開や各種事業の活用による生産性向上および後継者育成
- ◎ ピーマンを最重点品目に位置づけ、各種支援事業により拡大



○「二子さといも」が地理的表示(GI)保護制度登録

○「農の匠」による技術指導・個別巡回の実施

○果樹産地構造改革計画の取り組み支援

○品種のスクラップ&ビルドの考え方をすすめる、共販品種の重点推進を実施

○若手生産者グループへの活動支援

・りんご出前授業用DVD制作
・小学生を対象にりんご出前授業および青空授業を実施
・保育園児による「紅いわて」の収穫体験を実施



○JAIわて花巻とJA全農いわて、遠野市、大坂市の米穀卸・津田物産(株)の4者で「いわてっこ」の産地協定を締結

○地産地消の一環として、学校給食、ホテル旅館への精米供給を継続推進

○関係機関と連携したトップセールスを実施し、安定的な売り場を確保

○JRとタイアップした「花巻ブルー」のPR活動

○姉妹提携先JAを中心に、精力的に販促活動を実施

◎ **利用施設の効率化と採算性の改善**
○フレコン集荷の拡大・集荷体制の確立を実施

年度	数量
H28年度	7,432 t
H29年度	7,076 t
H30年度	8,125 t

○北上中央カントリーエレベーター(CE)の建設に伴う活動支援の実施

○自主運営の花巻東部CE、石鳥谷西部CE、北上中央CE、胡四王みらい種子センターへの活動支援の継続

○石鳥谷園芸センターピーマン選果機改修による能力のアップ

◎ **営農指導体制の構築**

○「農の匠」委嘱による営農指導の実施
長年の経験と豊富な知識を活かした農家への技術指導や、JA営農指導員への助言

年度	委嘱人数
H28年度	25人
H29年度	29人
H30年度	30人

○地区別にアドバイザーを配置
○行動計画に基づき、リストアップ先への担い手支援活動の展開



◎ **生産資材コストの低減と農業生産の省力化・効率化**

○平成30年度より新愛農土肥料に切り替え、コスト・労力の低減

○限定純情米のいもち病防除剤を全地域統一し、メリットを価格に反映

分類	H28年度	H29年度	H30年度
肥料	12,384	11,271	9,961
農薬	16,419	16,055	14,797
合計	28,803	27,326	24,758

※平成29年度、集約により穂いもち防除剤を10・7%値下げ
※平成30年度、愛農土シリールズ成分変更により平均918円、15・5%コスト低減
担い手直送により防除剤を26%値下げ

○BB肥料水稲用(基肥・追肥)普及促進対策により予約価格よりさらに100円/20kg引き下げ
○各種奨励対策の要領に基づき、2億2099万円の農家支援を実施
○スマート農業導入事業の実施

「くらし」
地域の活性化
協同活動の活性化

○くらしの活動を通じた地域コミュニティの活性化

○1支店1協同活動運動

各支店で各組織と協力し、球技大会やECO活動などを実施

○くらしの活動大会

地域の活性化・結びつき強化を進めるため開催

○ミニデイサービスや健康予防活動の実施

地域交流デイなどを開催
組合員や地域住民を対象とした元気な高齢者向けのさまざまな講座

○生き生き講座
参加人数 H28年度 5回開催33人
H29年度 5回開催110人
H30年度 5回開催67人

○ちやぐりんスクールの実施
次世代を担う子どもたちに「いのち・農業・食べ物の大切さ」と「JAの仕事と役割」を伝えた

参加人数 H28年度 9回開催45人
H29年度 9回開催70人
H30年度 8回開催65人

○農業まっりの開催
組合員や地域住民との交流を深めた

○農家組合球技大会の開催
男女混合ソフトボール大会を開催し、組合員の健康増進や親睦を深めた

○財務基盤強化と経営健全化
5年連続で出資配当を実現

○コンプライアンス研修会を実施
目標管理制度・人事考課制度の定着化

○階層別研修・事業別専門研修を実施
研修計画に基づき研修を行い、人材育成基本方針に掲げる人材の育成を行った



○食育リーダー「花巻まんまーず」が
保育園・幼稚園・高校で出前食農教育を実施
H28年度 保育園・幼稚園年7回のべ277人が参加
H29年度 保育園・幼稚園・小学校・高校年10回のべ387人が参加
H30年度 保育園・幼稚園・高校年11回のべ288人が参加

○女性部を中心とした地産地消の拡大
H28年度 クッキングフェスタを開催
H29年度 各地域で料理コンクールを開催

○ローンセンターの日曜日営業
・通常営業時間帯に来店できない利用者への利便性向上を図った
・年々、来店相談者の数と取り扱い実績が順調に増加

H30年度 各地域で郷土料理講習会を開催

○きらきら星サークル新規活動の展開
女性部が地域住民を取り込んで活発な活動を実施
サークル数 H28年度 23グループ
H29年度 34グループ
H30年度 41グループ

○わいわい子育てフリースペースの実施
子育て中の女性とその家族が気軽に集まれる憩いの場を提供
開催に合わせて「フリースペースだより」の発行も行った
参加人数 H28年度 366人
H29年度 273人
H30年度 160人

※H28・29年度は月2回、H30年度は月1回開催

○総合事業を通じた生活インフラ機能の発揮
「担い手金融リーダー」が訪問
積極的に農家に足を運び、農家と情報を共有する活動展開とニーズに応える資金の提供

○出向く活動
「担い手金融リーダー」が訪問
積極的に農家に足を運び、農家と情報を共有する活動展開とニーズに応える資金の提供

「組織・経営」
結びつき強化
経営基盤強化

○結びつき強化による協同活動の活性化

○支店行動計画を策定・実践

ふれあいプランを開催し、組合員や地域住民との交流に取り組んだ

○広報誌・支店だよりの発行

JAや支店活動のPRや情報発信を行った



○地域住民向けのコミュニティ紙を発行
新聞折り込みによりJAの活動をPRした



JAいわて花巻の農業成果

～ 主な農畜産物の生産状況 ～

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
銀河のしずく	作付面積	65ha	281.7ha	336.3ha
ひとめぼれ	作付面積	11,355.2ha	11,037.8ha	10,739.3ha
あきたこまち	作付面積	1,260ha	1,202.9ha	1,172.9ha
いわてっこ	作付面積	179.3ha	191.3ha	195ha
ピーマン	栽培面積	22.6ha	22.6ha	23.8ha
	出荷量	998t	960t	984t
アスパラガス	栽培面積	124ha	129ha	132ha
	出荷量	212t	147t	148t
カンパニュラ	栽培面積	2.1ha	2.2ha	2.1ha
	出荷量(束/10本)	69,025束	62,567束	55,570束
リンドウ	栽培面積	31.9ha	33.4ha	30.4ha
	出荷量(束/10本)	726,894束	658,331束	620,350束
リンゴ	新改植面積	8.9ha	8.1ha	7ha
	出荷量	2,300t	2,100t	2,530t
ブドウ	新改植面積	1.6ha	2.1ha	1.3ha
	出荷量	445t	365t	371t
肉用牛	頭数	7,364頭	6,962頭	6,825頭
乳用牛	頭数	1,999頭	1,817頭	1,785頭



活動をPRする佐々木会長(右)と長澤敏秀支店長



善意の輪がより良い地域づくりへ かぼちゃプロジェクト

大迫地区農家組合協議会と大迫町支店は、8年前から「かぼちゃプロジェクト」に取り組んでいます。

このプロジェクトは、東日本大震災の時に被災地へかぼちゃを届けたことが始まり。地域の子どもたちに農業の大切さや地元でとれた農作物のおいしさを伝えようと、各農家組合で栽培したかぼちゃを地元の保育園や給食センター、福祉施設に贈っています。平成30年度は豊作となり、贈呈後に余ったかぼちゃ約30個を支店窓口で来店者に提供。その際に寄付を募り、皆さんの善意により7377円が集まりました。寄付金は花巻市社会福祉協議会大迫支部に全額寄付し、大迫町内の福祉活動に活用される予定です。

佐々木会長は「喜んでもらえて、カボチャを作った甲斐がある。今後も続けていきたい」と話しました。

首都圏に向けてJA産リンゴをPR ユーモア溢れるPVを制作中



JAや花巻市などで組織する花巻市農業振興対策本部と果樹部会は、JAオリジナルブランド「賢治りんご」を始めとするリンゴのプロモーションビデオ(PV)の制作を始めました。

PVは、プレゼンテーション風。プレゼンター役の男性がJA産リンゴや子どもたちの収穫体験、宮沢賢治などの紹介をします。3月27日には、生産者やその家族、子どもたち約50人が参加し、JA総合営農指導拠点センター(花巻市野田)で撮影をしました。

若手りんご生産者グループの宇津宮邦昭会長は「PVを通して、首都圏の消費者にJA産リンゴのおいしさに気付いてほしい」と話しました。



観客役として歓声や笑いなどのリアクションの撮影に臨んだ参加者たち

今年度の活動に向けて意識統一 食育リーダー「花巻まんまーず」



手順を確認しながら笑顔で調理する会員たち

JAの食育リーダー「花巻まんまーず」は4月17日、本店の農産加工室(花巻市野田)で研修会を開きました。

今年度の活動開始を前に、14人が集まり、リーダーとしての使命感や役割などの意識統一のほか、食育指導するうえでの手順、衛生面などの注意点について確認。料理の幅を広げるため、地元産米をアレンジした料理3品を実際に調理して味わいました。齊藤洋美代表は「元号も変わるので初心に戻り、きちんとした活動をしていこう」と呼び掛けました。

「花巻まんまーず」は、保育園や幼稚園での食育教室以外にも、さまざまな場で講師を務めています。

ワインの香りや味を堪能 平成30年度遠野産ワイン初飲み会



談笑しながらワインを楽しむ参加者たち

遠野地域果樹部会は3月27日、(有)JAとおのライフサービス生活センター(遠野市松崎町)で「遠野産ワイン初飲み会」を開きました。

生産者やJA、行政など約50人が参加し、多田勝之部会長は「醸造を開始して11年目となった。今後も消費者に好まれる飲みやすいワインを提供したい」と挨拶。参加者は、飲み比べながら香りや味を堪能しました。

遠野山ぶどうワインは「涼実紫」を100%使用し、新商品として今年披露となった遠野スパークリングワインは遠野産のぶどうを使用しています。ワインは同市内の酒販店のほか、道の駅「風の丘」で販売中です。

農家とJAの「懸け橋」 令和元年度集落委員委嘱状交付式



阿部組合長から委嘱状を受け取る集落委員

JAは4月、各地域で令和元年度集落委員委嘱状交付式を開きました。

花巻地域154人、北上地域82人、西和賀地域31人、遠野地域100人の集落委員が委嘱状を受け取りました。4地域全体で367人の集落委員たちは、農家とJAの連携を密にする懸け橋を担い、豊かな地域社会の発展に向け活動を展開していきます。また、集落委員を4年以上務め、平成30年度末で退任した23人に、感謝状と記念品を贈りました。

花巻地域は4月12日、花巻市内の温泉で行い、任命者一人一人を呼名したあと、阿部勝昭組合長が代表者に委嘱状を手渡しました。

新酒767点の味わい競う 第100回南部杜氏自醸清酒鑑評会



新酒の香りや味を口含んで確認する審査員たち

(二社)南部杜氏協会は4月2日から4日間、花巻市石鳥谷町で新酒の出来栄を競う「第100回南部杜氏自醸清酒鑑評会」を開きました。

北海道から岡山県まで25都道府県、149の蔵元から吟醸酒337点、純米吟醸酒269点、純米酒161点の合わせて767点を審査しました。4日に行われた第2審では、第1審を通過した吟醸酒192点、純米吟醸酒122点、純米酒65点を仙台、東京、名古屋などの国税局鑑定官や指導機関の担当者など15人が香りと甘み、うま味の調和を審査しました。

岩手県工業技術センターの米倉祐一醸造技術部長は「醸造技術が年々向上していることもあり、例年になくきれいな酒がそろった。米の出来が良く、甘み、うま味、香りのバランスが良くて審査員泣かせだ」と評価しました。

営農振興

JAいわて花巻無料職業紹介所「アグリワーク」を開設!

JAは、担い手の高齢化や後継者不足による労働力確保対策として、無料職業紹介所「アグリワーク」を開設します。生産者である求人者と働き手である求職者からの申し込みを受け付け、JAが求人者と求職者の雇用関係の紹介やサポートを行い、組合員の農業生産活動を支援致します。

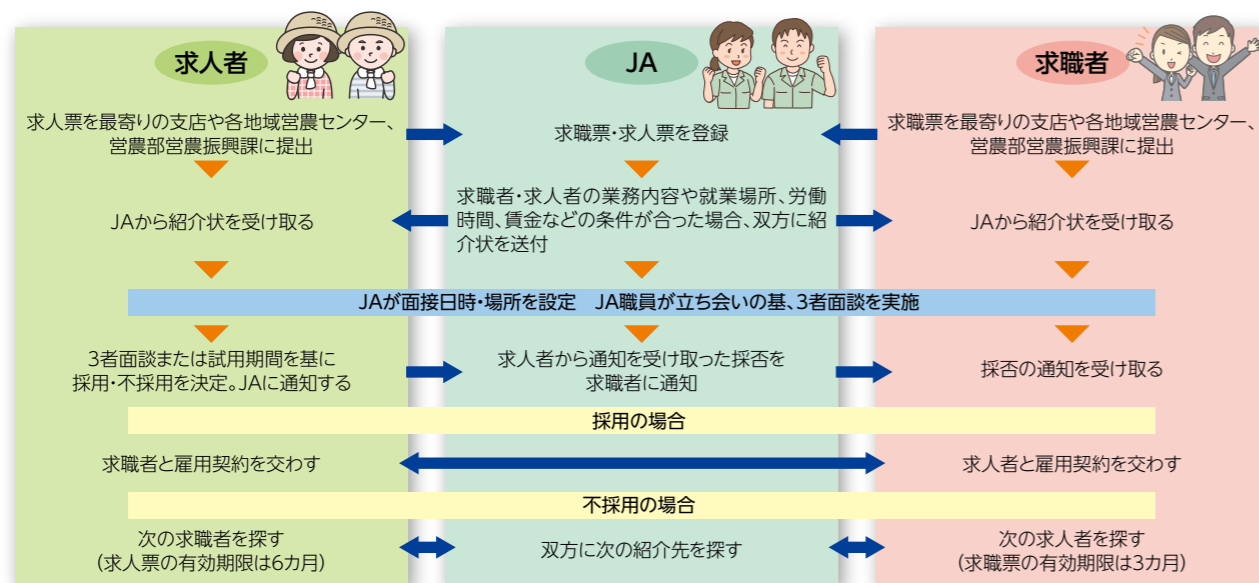
※令和元年度は花巻地域のみが対象です。令和2年度以降に対象地域を拡大する予定です。

◆利用要件

- ①求人者は当JAの正組合員であること
- ②募集する職種は農業であること
- ③勤務地はJAいわて花巻管内であること

詳細については、下記までお問い合わせください。

無料職業紹介所「アグリワーク」の利用手順



◎お問い合わせ 営農部営農振興課内 無料職業紹介所「アグリワーク」 ☎0198-29-5871

各グリーンセンター定休日

5・6月の定休日と営業時間は次の通りです。ご確認の上ご来店ください。

※定休日と営業時間はそれぞれの店舗によって異なりますのでご確認ください。
※右記のほかに、5月31日(金)が第1四半期決算棚卸しのため全店舗休業します。

	定休日	5月の営業時間	6月の営業時間
花巻	6/2(日)	平日…8:30~18:00/土・日・祝日…8:30~17:00	平日…8:30~17:30/土・日・祝日…8:30~17:00
石鳥谷	5/25(土)/6/8(土)	8:00~17:00	8:00~17:30
大迫	土・日	8:30~17:00	8:30~17:00
東和	6/15(土)	8:30~18:00	8:30~18:00
北上	6/23(日)	平日…8:30~18:00/土・日・祝日…8:30~17:00	8:30~17:00
西和賀	5/12(日)/6/16(日)	平日…8:30~18:00/土・日・祝日…8:30~17:00	8:30~17:00
遠野	6/12(水)	8:30~18:00	8:30~18:00

●お問い合わせ先: 営農部生産資材課 ☎0198-22-6192 または、最寄りのグリーンセンターまで

営農振興

農業者の所得増大に向けて中核農家を「農の匠」に!

JAは4月15日、地域の「農の匠」の委嘱状交付式を花巻市内のホテルで開きました。



「農の匠」の制度は平成28年度から実施し、今年度で4年目を迎えます。任期は1年で、野菜類や果樹、花き、雑穀など約15種類の品目ごとの中核農家に委嘱。今年度は、新規6人を加えた29人に委嘱しました。「農の匠」は、長年の経験と豊富な知識を使った農家への専門的な技術指導やJA営農指導員への助言のほか、仲間づくり支援や後継者育成支援などに取り組みます。

阿部勝昭組合長は「品目ごとに特長や栽培技術があり、それらを実践者である皆さんに聞くことが農業者の所得増大に繋がると思う。農業者の所得増大に結びつくよう活動してほしい」と話しました。

◆平成31年度「農の匠」

【花巻地域】中村修(キュウリ) / 照井健二(ミニトマト)

ト) / 晴山文佳(ピーマン) / 高橋善勝(ナス) / 合澤誠一(ネギ) / 及川徹(アスパラガス) / 小原洋一(リンゴ) / 伊藤俊美(リンゴ・洋ナシ) / 佐藤秀明(ブドウ) / 佐々木和弘(ブドウ) / 高橋誠(草花) / 板垣忠夫(リンゴ) / 高橋幸造(トルコギキョウ) / 川村孝信(雑穀)

【北上地域】高橋豊(サトイモ) / 佐藤祥行(アスパラガス) / 石川聖孝(アスパラガス) / 高橋靖(ネギ) / 伊藤源一郎(ピーマン) / 佐藤邦夫(キュウリ)

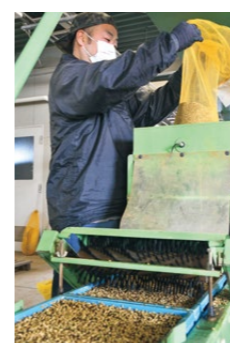
【西和賀地域】高橋明(アスパラガス) / 橋本烈(ホウレンソウ) / 本多博(四季成りイチゴ) / 高橋文昭(リンゴ)

【遠野地域】奥田満(アスパラガス) / 菊池由雄(ピーマン) / 菊池啓造(ニラ) / 駒込欣也(トルコギキョウ) / 菊池正明(トルコギキョウ)



米 穀

良質な苗を生産者へ



JA中央育苗センター(花巻市柵ノ目)は4月、令和元年産米作付け用の水稲種子の播種作業を行いました。

「ひとめぼれ」や「銀河のしずく」など約3万3000箱(約165ha分)を播種。作業員が播種機に種もみを補給し、種まき後の苗箱を室温が約30度に保たれている出芽室に入れて出芽させ、その後ビニールハウスに移しました。温度や水などの管理を徹底し、5月上旬から同市内の生産者約200戸に出荷します。出荷は5月22日ころまで続く予定です。

営農部米穀販売課の平賀幸一さんは「温度や水の管理に気を付けて、生産者に良質な苗を提供したい」と話しました。

園 芸

アスパラガス選果スタート



西南アスパラガス選果場(北上市和賀町)は、4月21日から今年度のアスパラガスの選果を始めました。

23日には、新しい選果機導入に伴い、作業員たちは機械の操作について説明を受けながら、ハウス半促成を中心に8件の生産者が出荷したアスパラガスの選果作業を行いました。5月中旬には春芽出荷の最盛期を迎えます。

JA管内のアスパラガスは1カ所に集約し、共同選果をして関東や県内を中心に出荷します。アスパラガスのさらなる消費拡大を図るため、関東の量販店でアスパラガス販売促進運動なども行う予定です。

令和元年度の販売目標

販売額 2億300万円
出荷量 213t

旬の産直大百科

北上産地直売所 あぜみち

フレッシュアスパラ宅配便

JAいわて花巻のアスパラガスは、県内一の栽培面積と出荷量、販売額を誇ります。今年も、甘みをたっぷりと蓄えたみずみずしいアスパラガスが入荷中！北上産地直売所「あぜみち」では、毎年多くのお客様からご好評を頂いている「フレッシュアスパラ宅配便」のお申込みを開始しています。朝一番に収穫したアスパラガスをクール便で発送するため、翌日に新鮮なアスパラガスをお手元にお届けします。

お申込み方法

- ★受付期間…4月25日(木)～5月24日(金) 午前9時～正午
※土曜日、日曜日、祝日を除く
- ★発送期間…5月8日(水)～6月上旬
※天候や生育状況により、発送までに日数がかかる場合があります
- ★申込方法…店頭を設置している申込書に記入のうえ、あぜみち店舗または各支店窓口へ提出してください。また、申込書のFAXまたは郵送でのお申込みも受け付けております。※電話での申し込みは受け付けておりません。
- ★内容量…1.3kg入り
- ★価格…4,200円(税込)
※アスパラガス価格 3,100円(1箱)・送料1,100円
- ★お問い合わせ
北上産地直売所「あぜみち」(北上市流通センター601-8)
TEL.0197-68-3811 FAX.0197-71-1339

栄養満点！アスパラガス

アスパラガスは、抗酸化作用を持つビタミンE、疲労回復効果や美容、美肌にも効果的なビタミンBやC、動脈硬化や高血圧に効果があるルチンのほか、鉄分や食物繊維などの栄養素がたっぷり詰まっています。みなさんも、旬のアスパラガスを味わってみてはいかがでしょうか。

がんばる青年部

盟友の力を結集 第9回通常総会を開催

青年部は4月13日、花巻市内のホテルで第9回通常総会を開きました。

盟友やJA職員など約40人が参加。高橋裕之委員長は「さまざまな活動を通じて盟友の結束力を高め、青年部をさらに盛り上げていきたい」とあいさつし、阿部勝昭組合長は「ポリシーブックで、青年部のあるべき姿やJAに寄り添う姿を政策提言いただきながらJAと歩んでほしい」と話しました。議事では、平成30年度事業報告や令和元年度事業計画



JA青年組織綱領を唱和する盟友たち

など、全3議案を審議・承認しました。

平成30年度は、沿岸地区で東日本大震災以降続けて

きた草刈り作業や2年前から始めた盟友から募った農産物の販売など、沿岸地区の地域住民とのふれあいを大切に活動を行いました。また、各地域の盟友の意識統一を図るためオリジナルの青年部つなぎを新たに作成したほか、学習会の開催や立て看板コンクールへの応募など、多様な活動を展開しました。令和元年度も同様の活動を継続するほか、組織強化活動や学習・実践活動、関係団体と連携した活動など、魅力ある青年部づくりに向けた実践活動に取り組めます。



あいさつする高橋委員長

ぼらーの広場

ぼらーの広場は、読者の皆様との交流の場です。皆様からテーマにちなんだお便りを募集し、紹介しています。

今月のテーマ わたしの好きな時間

雪が消えてふきのとうの芽が顔を出し、野原を散策するときです。私は「ばっけ」採りに行っています。(北上市・くみちゃん)

大相撲の中継を見るときです。若手や岩手出身力士も応援しています。稀勢の里の引退会見は思わず涙がこぼれました。(北上市・ドリッコーパー)

時間を作って「本」を読むことです。今、「雑草園随筆」(昭和9年8月出版)を読んでいます。昔々の本です。(花巻市・出久の坊)

朝食後に、コーヒー豆を挽いてコーヒーを入れます。コーヒーを飲みながら新聞を読む時間が大好きです。(遠野市・赤カッパ)

投稿を頂いた方の中から抽選で、今月は「花巻ブルーシリーズクレマチス」をプレゼント!

お花の苗を買って寄せ植えをするときです。高い花ではなくても、みんな可愛らしくて幸せな気持ちになります。(花巻市・春よこい)

クロスワードパズルを解いているときです。横で娘も漢字クロスに挑戦していて、無言で解いているときが楽しみです。(北上市・スノーフレーク)

来月のテーマ(7月号掲載)「地元の自慢スポット」応募締切/6月10日(月)消印有効

テーマにちなんだエピソードを募集します。地元の自慢スポットやおススメスポットなどありましたら教えてください。応募方法: ①テーマにちなんだお話②郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号③ペンネーム④JAや広報誌に関するご意見・ご感想を記入の上、はがきまたはメールにてご応募ください。右記のQRコードからのご応募もできます。

※投稿頂いた中から内容を誌面に掲載させていただきます。ペンネームが無い場合はイニシャルでの掲載になります。
●はがき: 〒025-8504 花巻市野田 316-1 JAいわて花巻組織広報課「ぼらーの広場」宛
●メール: polano@jahanamaki.or.jp ●当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

5名様にプレゼント!
あぜみち夏野菜詰め合わせ

JAいわて花巻 応募フォーム
https://www.jahanamaki.or.jp/entry/index.php

変わるJA 広がる地域のぎずな

監修=広島大学 助教 小林

Q、「農協改革」と「自己改革」って同じもの?

A、政府の「農協改革」を受け、JAは地域に必要とされる組織になるための「自己改革」に取り組んでいます。

「農協改革」は、農業の成長産業化を進めるため、規制改革推進会議の提言を受けて政府が進めています。その特徴は、農業協同組合は農業者を対象とする営農経済事業への特化を求めていることです。2016年4月に改正された農業協同組合法は、JAは「農業所得の増大に最大限の配慮をしなければならない」と規定しています。

これに対し、JAは、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標とする「自己改革」に取り組んでいます。JAは、農業を食や地域を含めて幅広く捉えています。営農経済事業や、信用事業、共済事業、生活購買事業、福祉事業など総合的な事業と活動を通じて、組合員・地域住民が一体となった豊かな地域社会を実現するために、「自己改革」を進めています。



耕そう、大地と地域のみらい。

プレミアムパーティー2019

【日時】7月21日(日) 午前10時30分～午後2時(受付:午前10時～)

【場所】花巻温泉 ホテル千秋閣

【料金】男性 5,500円 女性 1,500円

【資格】おおよそ25歳～45歳の独身男女

※男性の場合、次の項目に一つ以上該当している方

①花巻市在住 ②花巻市内の事業所に勤務 ③花巻市出身

【定員】男女各20名程度

【締切】男性は5月18日(土)、女性は7月14日(日)

※男性は、5月26日(日)に事前説明会を開催いたします。

ご都合の悪い方は個別に対応いたしますのでご相談ください。

ランチ付き

パーティーの3つの魅力

- ① パーティー当日の「告白タイム」ナシ!
- ② 実名を公表しません!
- ③ 「出会い」「お見合い」「お付き合い」も「結婚」までサポートします!

2018年度開催の実績

- ♡お見合い数 13組
- ♡仮交際数 9組
- ♡本交際数 1組

主催:花巻商工会議所 青年部/共催:JAいわて花巻/協力:NPO法人おせっ会&バンジークラブ

●お申込み・お問い合わせ TEL: 0198-23-3381 (花巻商工会議所 青年部)
0198-29-4011 (JAいわて花巻 企画部組織広報課)

役員室より

地域における農協の役割

農協法が施行されて72年目を迎えます。政府主導による農協法の改正は、農協の性質を大きく変える事態となりました。理事要件の見直しや公認会計士監査の導入などと併せ、「農業所得の増大に最大限の配慮」と「事業収益をもって経営の健全性を確保」することで、組合員に利益を還元し、事業の発展に資するよう農協改革に取り組むこととなりました。

少子高齢化による人口減少や超低金利政策が農協事業の見直しを迫り、今年度において将来を見据えた施設の利用再編を盛り込んだ第4次中期経営計画を策定致しました。農協の役割は、関係市町や各種団体との連携によって地域の特性を活かした農業振興の提案と地域交流の支援と考えます。農村が急速に変貌するなか、組合員の理解を得ながら事業利益を産出できる経営体質への転換が、地域課題に貢献できるものと認識しております。

農協は今後も、次世代に健全な形で継承することを念頭に、業務改善に努力致します。



常務理事
長原典夫

仏壇・仏具展示会「大合掌展」

仏壇・仏具展示会「大合掌展」を開催します。全国一流の仏壇産地から信頼のおける商品を多数展示。特別価格でご奉仕いたします。ぜひ、会場へお越しください。

■日時

6月29日(土)～30日(日)

午前10時～午後4時

■場所

JA総合営農指導拠点センター
(花巻市野田335-2)

■後援

(株)Aコープ東北仏壇ギャラリー

●お問い合わせ

(株)JAグリーンサービス花巻
花巻葬祭センター
☎0120-910-982

第21回 通常総代会の開催について

下記の通り開催しますのでお知らせいたします。

■開催日時

5月29日(水) 午後1時30分

■開催場所

花巻温泉「ホテル千秋閣」
(花巻市湯本1-125)

●お問い合わせ

総務部総務課 ☎0198-23-3333

生き生き講座生募集 グリーンホーム落合

グリーンホーム落合では、組合員や地域住民を対象とした元気な高齢者向けのさまざまな講座を月1回～2回の日程で開催しています。それぞれの講座には、随時予約可能です。興味のある方、ぜひ参加してみませんか?

詳しい講座内容・受講料については、下記までお問い合わせください。

■講座内容(一例)

家庭菜園・カラオケ・書道・パッチワーク・フラワーアレンジメント・表具・ヨガ・3B体操・別の料理・スポーツ吹き矢・エコバンドクラブ・コーラス



お問い合わせ グリーンホーム落合 ☎0198-27-3390

●理事会だより

次の議案について審議され、全議案議決されました。
第2回理事会 開催日: 4月25日(木)

■決議事項

第1号議案 第4次中期経営計画の設定について

第2号議案 第4次営農振興計画の設定について

第3号議案 定款の変更について

第4号議案 定款附属書総代選挙規程の改正について

第5号議案 役員推薦会議運営内規の改正について

第6号議案 役員の内定制・任期制に関する要領の改正について

第7号議案 実務精通役員候補者選出要領の制定について

第8号議案 女性理事候補者選出要領の制定について

第9号議案 組合員の表彰について

第10号議案 金融取引諸手数料徴収基準の改正について

第11号議案 リース資産(金融移動店舗)の取得について

●監事会だより

次の事項について協議されました。

第2回監事会 開催日: 4月25日(木)

■協議事項

(1) 総代会へ提出する会計監査人選任議案について
会計監査人への監査報酬額に対する同意について

JAいわて花巻旅行センターからのお知らせ
JAいわて花巻旅行センターでは、
いわて花巻空港発着 FDAチャーター機で行く
稚内空港直行 稚内・利尻島・礼文島3日間
の旅を募集しています。
一度は行ってみたい「日本最北の地」に直行でき、
さわやかな季節で花々が彩る楽園の地をじっくりとお楽しみいただける旅行です。

◆旅行日程
7月11日(木)～13日(土) 3日間

◆旅行代金
大人お一人様 159,000円(税込)
(2～3名1室利用)

◎お問い合わせ JAいわて花巻旅行センター(総務部総務課内) 担当 川村・藤原 ☎0198-29-4036(直通)

私が先生 あなたも先生

Point!

レタスの巻き終わりを
しっかり留める事と、
焦げやすいため中温で揚げる事が
ポイントです。
また、温度が下がらないよう
一度にたくさん入れずに
揚げましょう。



今月の先生

田中ナオ子さん

遠野市土淵町在住。得意料理は天ぷら・おふかし・熊本県の郷土菓子「いきなり団子」。料理全般を指導している。女性部とおのよつば地域支部土淵支部にも所属している。



お好みレタス巻

材 料 (4人分)

- レタス 1玉
- 豚肉(しゃぶしゃぶ用) ... 4枚
- 魚肉ソーセージ...小4本
- 蒸しパンミックス 50g
- プロセスチーズ...小4本
- 豆腐 1/2丁
- ジャガイモ 1/2個
- パン粉 適量
- ニンジン 1/2本
- 揚げ油(サラダ油) 適量
- 梅肉または味噌 少々

作り方

- 1 レタスの葉を茹でて冷水にさらし、水気を切る。
- 2 ①をそれぞれ直径1cm位の棒状に切り、ジャガイモとニンジンに固めに茹でる。
- 3 蒸しパンミックスに豆腐を入れて混ぜ合わせ、衣を作る。(固い時は水を加える)
- 4 ②や豚肉を①で巻く。(豚肉には梅肉または味噌を塗る)
- 5 ④に蒸しパンミックス(分量外)をまぶし、③の衣とパン粉をつけてから中温で揚げる。

あなたも先生になりませんか?

JAでは、「生活福祉活動リーダー」を随時募集しております。あなたの知識や技術を地域の方々に伝えてみませんか?詳しくは、お問い合わせください。

- お問い合わせ 企画部組織広報課
☎0198-29-4011

「生活福祉活動リーダー」とは?

JAでは、生活の知恵や伝承技術、芸術文化活動や健康増進に関わる活動の指導などを行っている方を「生活福祉活動リーダー」として委嘱しています。「生活福祉活動リーダー」には料理のほか、家庭菜園や体操、レクリエーション、生け花など幅広い知識・技術を持った約110人が登録。研修会や講習会などで講師を務めています。農家組合や青年部、女性部などの組合員組織が「生活福祉活動リーダー」を活用して研修などを行う場合、講師料はJAが負担し、皆さまの地域のくらしの活動をサポートします。

裏 表紙の新コーナー「私が先生あなたも先生」はいかがでしょう?このコーナーを含め、「ぼらーの花巻」は組合員皆さんの力で創り上げられています。組合員は読者でもあり、制作者でもある。それが、JAの広報誌らしさだろう。そんな広報誌を目指して、今年も「ぼらーの花巻」を創り上げていく。

「佐藤」

新 元号に馴染めず、ついっぴい平成と書きそうになってしまいます。その平成最後の日曜日に、友人の結婚式に参列してきました。披露宴では、北上の鬼剣舞が披露され、郷土芸能の勇壮な舞に圧倒されました。岩手の誇る文化を再確認できたのと同時に友人の幸せそうな姿を目に焼き付けることができ素敵な1日となりました。

「木村」

4 月に新入職員として入組しました安達です。先輩方からご指導をいただきながら「自ら学び今できることを最大限に行う」ことを、信念として日々です。これから多くの取材先に足を運び、先輩方の背中を追いかけて素晴らしい広報マンとして成長できるように頑張ります。宜しくお願いします。

「安達」



編集後記

From Editor's

